

次世代光関連技術を用いた超高速画像情報 検索・著作権管理技術の研究開発 (戦略的情報通信研究開発推進制度 (SCOPE) 国際競争力強化型研究開発)

戦略的情報通信研究開発推進制度(SCOPE)では、情報通信技術 (ICT) 分野のイノベーションを生み出すことを目指し、総務省が定めた戦略的な重点研究開発目標 (UNS 戦略プログラム) を実現するための独創性・新規性に富む研究開発を支援することを目的としている。

【期間】

平成 20 年 4 月 1 日 ～平成 23 年 3 月 31 日

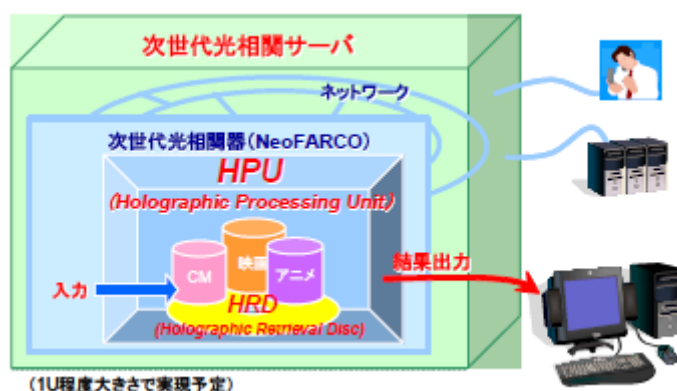
【目的】

著作権管理、動画識別や検索さらには大量情報との高速照合演算器の実用化。また、次世代光照合サーバとして革新的 IT サーバを創出する。特に目的とする特徴を以下に示す

- ◆ 超高速データ転送と大容量メモリを持つ光関連サーバの実現
- ◆ ホログラフィック光検索ディスク、その他データ構造の標準化

【研究開発プロジェクト】

汎用的な著作権管理には、画像や動画データに著作権用のデータを埋め込む形ではなく、全てのサイト上の著作物に対し高速な監視の体制が必要となっている。本課題では、超高速次世代光関連サーバを構築し、著作権管理、コンテンツ流通が自在に可能なネットワーク社会を作る。また、サーバをオープンな形での幅広い普及および国際競争力促進を行うために公的機関を通じての標準化を目指す。



超高速次世代光関連サーバ

小舘香椎子, 渡邊恵理子

<http://www.nedo.go.jp/kengyou/gyoumuka/tlo/tlo-top.htm>